

2020年3月31日  
株式会社みずほ銀行

## コスモエネルギーホールディングス株式会社に対する 「サステナビリティ・リンク・ローン」の実行について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治、以下「みずほ銀行」）は、コスモエネルギーホールディングス株式会社（代表取締役社長：桐山 浩、以下「コスモエネルギーHD」）に対するジェネラルシンジケーション方式によるサステナビリティ・リンク・ローンのアレンジャーに就任し、本日実行しました。なお、当行が国内のサステナビリティ・リンク・ローンのアレンジャーに就任するのは初めてです。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手のCSR戦略と連携したサステナビリティ目標を設定し、金利などの借入条件をサステナビリティ目標達成に連動させることで、借り手に目標達成に向けたインセンティブを与え、環境・社会面において持続可能な経済活動および経済成長を促進させ、支援することを目指すものです。

本契約は、「風力発電所の新規運転開始件数目標および風力発電所利用可能率における目標水準維持」の達成をサステナビリティ目標として定め、その達成に応じて金利条件が変動するインセンティブを付与しています。

コスモエネルギーグループは、長期的な脱化石燃料の加速を見据えた中長期的事業戦略として、陸上および洋上の風力発電事業を中心とした再生可能エネルギー事業を成長事業と位置付け、取り組んでいます。また、環境施策における重点項目の一つとして温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいます。本契約のサステナビリティ目標は、再生可能エネルギー事業の拡大と温室効果ガス削減に資するものであり、事業戦略および環境施策に合致するものです。

〈みずほ〉は、サステナビリティへの取り組みについて戦略との一体性を高め、グループ全体で推進しています。総合金融グループとして知見を活かし、脱炭素化を推進する事業への助言や資金調達支援をはじめ、多様なソリューションの提供に積極的に取り組んでいきます。

<本契約の概要>

融 資 先：コスモエネルギーホールディングス株式会社

金 額：100億円

資金使途：運転資金

契約締結日：2020年3月26日

実行日：2020年3月31日

契約期間：3年

アレンジ行：みずほ銀行

貸付人：伊予銀行、関西みらい銀行、京都銀行、群馬銀行、京葉銀行  
滋賀銀行、大光銀行、千葉興業銀行、富山銀行、南都銀行  
八十二銀行、広島銀行、山形銀行、山口銀行、山梨中央銀行  
横浜銀行、他3行（五十音順）

※ 本契約は、株式会社日本格付研究所(JCR)から、ローン・マーケット・アソシエーション等が定めたサステナビリティ・リンク・ローン原則への準拠性および設定した目標の合理性について第三者意見を取得しています。詳細は以下のJCRによる評価レポートをご参照ください。

> 評価レポート：<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

以 上